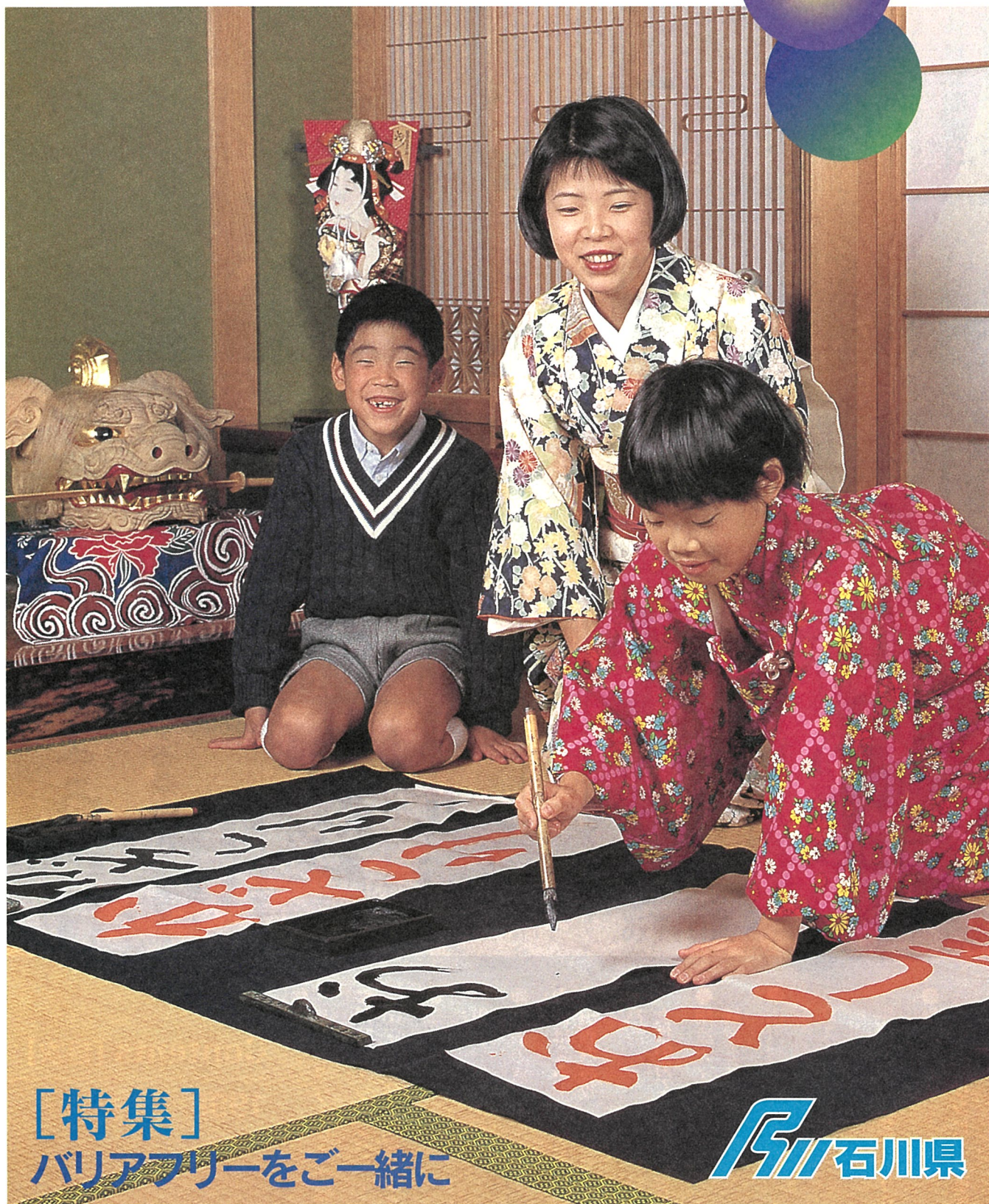


ほっと石川

1998
新年号

県民と県政のネットワーク誌



[特集]

バリアフリーを一緒に

石川県

【特集】

バリアフリーを
一緒に

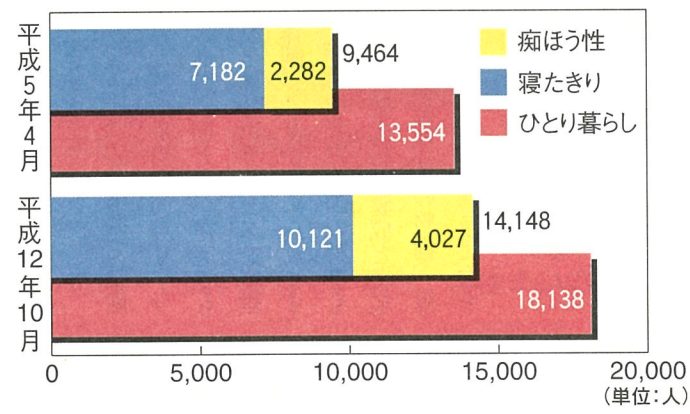


「バリアフリー」という言葉を耳にしたことはありませんか。日本語に訳せば「障壁の除去」という意味ですが、具体的には、障害のある人もない人もともに平等に生活をし、あらゆる分野の活動に自由に参加できる活力に満ちた社会のキーワードです。石川県では、今年4月からバリアフリー社会の推進に関する条例が全面施行されます。だれもが安心して快適に暮らせる社会づくりに向け、民間事業者の方々をはじめ、県民の皆様にもそれぞれの立場から積極的な取り組みをお願いいたします。



笑顔でバスケットボールを楽しむ参加者たち
=昨年11月の石川県障害者ふれあいフェスティバル

●石川県の要援護高齢者の将来推計



高齢化でますます身近な問題に

バリアフリー社会と言うと、何か特定の人や分野が念頭にあってのように思われがちですが、障害のある人にとって住みよい社会は、すべての人が住みよい社会であり、高齢者や妊産婦、幼児など、老若男女を問わず、すべての方を対象とするものです。特に、日本はいま高齢化が急速に進んでいます。石川県でも現在、六十五歳以上の高齢者が人口の一七%に相当する約二十万人を数え、西暦二〇一五年には四人に一人が高齢者という状況を迎えます。それに伴い、ひとり暮らしや高齢者夫婦だけの世帯も増加します。いくら元気で年齢を重ね

れば、若い時に比べて身体的な機能が低下するのは避けられません。このように、バリアフリーは決して他人事ではなく、ますます身近な問題になってくるのです。

ぜひ、なくしたい4つのバリア

バリアフリーという言葉は、もともとは建築用語として登場しました。段差解消や手すり、身障者用トイレの設置など、施設や交通機関の利用に関する「物理的な障壁」を取り除くというハード面からでした。しかし、バリアはハード面だけではなく、資格取得や大学入試、就職などにおける障害者の除外規定に見られる「制度的な障壁」。点字や手話通訳の欠如など、

情報伝達で問題となる「文化・情報面の障壁」。障害者を庇護されるべき存在とする偏見や差別に根ざす「意識上の障壁」。以上、三つのソフト面での障壁があるのです。仮に、身体機能に「障害」があっても、それが日常生活を営む上で「ハンディキャップ」にならない社会。即ち、だれもが自らの意思に基づき、自由に社会活動に参加できるような条件を、ハード、ソフト両面から整えるのがバリアフリーの真の目的なのです。

ソフト面の充実が条例の特徴

石川県では、こうしたバリアフリー社会の実現に向けて、平成九年三月に「石川県バリアフリー社会の推進に関する条例」を定めました。

条例では、不特定多数の県民が日常的に利用する行政機関や病院、ショッピングセンターなどの施設で、段差解消といった物理的な障壁を除去することはもとより、県民一人ひとりの理解と思いやりの心が不可欠との考えから、福祉サービスや教育の充実、就業や文化活動の機会確保など、ソフト面の施策を積極的に盛り込んでいる点が大きな特徴です。

同様の条例は、全国三十二都府県で整備されていますが、その多くはハード面に重きを置いたもので、石川県のように「福祉条例」的な意味合いの強い条例は珍しいと言えます。

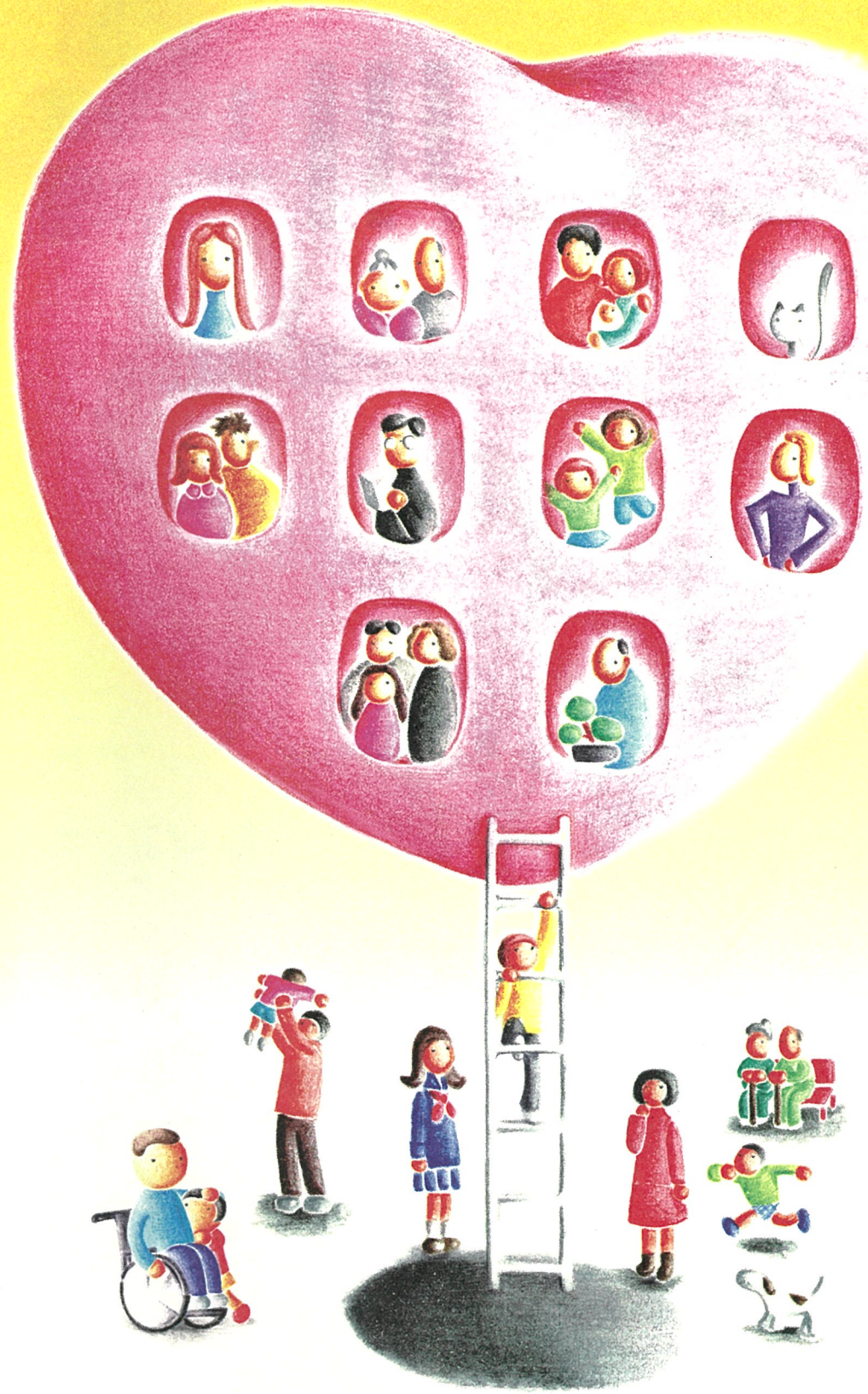
【特集】

バリアフリーを
一緒に



だれもが平等に暮らせる 障壁のない社会を築きましょう

石川県バリアフリー社会の推進に関する条例が、
4月から全面施行になります



- 特集
バリアフリーを一緒に 2
- 県政ウオッチング 6
- 山中漆器産業技術センター
- エッセイ 8
- 女優
田中 美里さん
- 知事の窓 9
- ほほえみ 9
- 田鶴浜高校
- 視点 10
- 女性の力でより良い社会を
- 施設ガイド 12
- 銭屋五兵衛記念館
- 市町村トピックス 14
- 羽咋市
コスモアイル
加賀市
中谷宇吉郎 雪の科学館
- 学びらんど 15
- 将来のオリンピック選手を

Contents [目次]

1998 新年号

住宅のバリアフリー化を支援 助成・融資制度をご活用ください

石川県では、介護が必要な高齢者や身体障害者の方々が住む自宅を、安全で快適に過ごせるよう改造する際に、助成金の支給や低利の融資を行っています。

また、バリアフリーに配慮した住宅の新築に対して、1件につき30万円を助成する「石川県ゆったりマイホーム建設費補助金制度」もあります。ぜひ、ご活用ください。

自立支援型住宅リフォーム推進事業

●助成

対象／(1)介護を要するおおむね65歳以上のお年寄りのいる世帯
(2)重度身体障害者(身体障害者手帳1級、2級)のいる世帯
※(1)、(2)とも生計中心者の前年所得税額が147万円を超える世帯は除きます

内容／既存の住宅の改造
手すりの設置やトイレの洋式化
段差解消
玄関スロープの設置



●融資

対象／県内に居住する高齢者(60歳以上)、身体障害者(身体障害者手帳をお持ちの方)、またはこれらの方と同居しているか、これから同居しようとする方

内容／(1)改造(手すりの設置、段差解消、スロープ化など)
(2)室内移動用設備(階段昇降機など)
(3)専用居室の増改築
(4)サンルームの増改築
(5)トイレの増改築
(6)浴室の増改築



助成額

世帯区分	助成限度額
生活保護世帯	100万円
所得税非課税世帯	90万円
生計中心者の前年所得税額 330,000円以下の世帯	70万円
330,001円～1,470,000円の世帯	50万円

融資額

改造項目	融資限度額	貸付条件
改造	150万円	【利率】年3%
室内移動用設備	100万円	【償還期限】10年以内
専用居室	150万円	【償還方法】元金均等月賦償還
サンルーム	50万円	【保証人】連帯保証人2人が必要です
トイレ	50万円	
浴室	70万円	

申し込み・お問い合わせ／現在、お住まいの市町村福祉担当課

石川県ゆったりマイホーム建設費補助金制度

対象／(次のいずれにも該当することが必要です)

- a.住宅金融公庫から次の割増融資を受ける方
高齢者等同居住宅または長寿社会対応住宅工事、高耐震住宅、高耐久性木造住宅で割増融資額が350万円以上
b.年金福祉事業団から年金バリアフリー住宅の大きさに応じて定められた額以上の融資を受ける方
- 性能保証住宅であること
- 一定の収入以下であること

所得区分	所得選別基準額(年額)
給与所得のみの場合	14,421,053円
給与所得以外の所得のみの場合	12,000,000円
給与所得と給与所得以外の所得がある場合	12,000,000円

申し込み受付期間

- a.に該当する方／住宅金融公庫マイホーム新築(購入)ローンの各回の申し込み受付と同期間
- b.に該当する方／年金福祉事業団の年金バリアフリー住宅融資の申し込み受付と同期間

補助金額

1件につき30万円

選定の方法

申し込み件数が募集戸数を超えた場合は、抽選になることもあります

お問い合わせ／石川県土木部建築住宅課
(財)石川県建築住宅総合センター

金沢市広坂2-1-1 ☎ 076(223)9313
金沢市幸町12-1 ☎ 076(262)6543



バリアフリー社会推進
シンボルマーク



「在宅福祉」をサポートします
従来、障害者や高齢者の福祉は、入所施設を中心に考えられてきました。これに対して、バリアフリーの精神は、障害のある人も地域の中で安心して暮らせる社会の実現であり、まさに

皆様の協力が不可欠です

バリアフリー社会の基本を形作るのは、何よりも県民意識の高揚と合意です。このため、石川県ではあらゆる機会を通じて、その啓発とバリアフリーの必要性をPRしていきたいと考えています。具体的には、シンポジウムや説明会の開催、バリアフリー

福祉・介護機器の開発、改良については、昨年二月、県と大学、企業、福祉施設などの産学官で構成する「県バリアフリー機器等開発研究調査会」が発足し、本格的な研究開発の取り組みが始まっています。

「物理的な障壁」「制度的な障壁」「文化・情報面の障壁」の四つのバリアの除去に向けて、県民皆様のご理解、ご協力を願います。



お問い合わせ

石川県バリアフリー相談コーナー
(県厚生部長寿社会課内)
☎ 076(223)9441
☎ 076(223)9475

ほっと石川あんしん号
バリアフリー住宅のモデル展示

[特集]

バリアフリーを
一緒に

幅広い種類の福祉・介護機器に関心の集まったバリアフリー機器展石川'97
＝石川県産業展示館(昨年9月)



ハード面でも 石川らしさに工夫

条例に盛り込まれたハード面とソフト面は、互いに密接な連携を持っています。例えば、国が高齢者や障害者らに配慮した建築物の整備を目的として定めたハードビル法で対象外としている学校や事業所、工場が、県の条例に含まれているのは、教育や就業の機会確保というソフト面での特色を反映したものにほかなりません。
また、積雪地を考慮に入れ、出入口に雪よけ用のひさしの設置や、国の基準より屋外スロープの勾配をさらに緩やかにしているのも、石川県らしさの一つです。
公共交通機関も、単に車両や施設がバリアフリー化されているだけでは不十分です。県の整備基準では、障害者や高齢者等が自由に無理なく移動できるように、情報の提供や誘導性の向上を求めるなど、工夫を凝らしています。

「在宅福祉」「地域福祉」がテーマとなってきました。
そのためには、県条例で整備対象とした施設や自宅のバリアフリー化の推進に加えて、在宅でも施設福祉と同等のサービスを提供できる体制づくりが求められます。県では、昨年の北欧諸国の調査も踏まえて、福祉人材の養成と在宅サービスの提供体制の整備、福祉介護機器の開発と普及に力を入れていく考えです。



昨年8月に開催したバリアフリー県民シンポジウムには県内から500人が参加した＝金沢市の石川県地場産業振興センター

福祉人材の養成では、ホームヘルパーを対象に、介護福祉士の資格取得のための講習や介護実習を充実させる計画です。在宅サービスは、二十四時間対応型への移行を促すとともに、ホームヘルプサービスと訪問看護サービスの一体的かつ弾力的な提供などを進めることにしています。

「在宅福祉」社会の基本を形作るのは、何よりも県民意識の高揚と合意です。このため、石川県ではあらゆる機会を通じて、その啓発とバリアフリーの必要性をPRしていきたいと考えています。具体的には、シンポジウムや説明会の開催、バリアフリー

います。さらに、九年度、小松、輪島、美川、野々市、内灘の二市三町で、バリアフリーモデル地区を指定し、整備計画を策定する予定です。
いずれにしても、バリアフリーの推進には、官民がそれぞれの立場で、それぞれの役割を果たしながら取り組まなければ、実効性は上がりません。

Watching

■石川県立山中漆器産業技術センター

石川県山中町塚谷町イ270番地 ☎07617(8)1696 07617(8)8696



パソコンを使って漆器の色、型、柄を自由に表現することができます



鍛冶室では自分に合わせたカンナを作っています

●**官民一体の取り組みで活力を**
このほか、センター内には時絵室や下地室、上塗室、塗装室などが整備され、若手の職人を対象とした教室も開催されているとのこと。さらに、県工業試験場と協力して、新素材や新技術の研究を行い、その成果を業界に広くフィードバックする体制も次第に整ってきているそうです。官民一体となった取り組みが実を結び、産地が一日も早く元気を取り戻してほしいと思いました。

帰り際、センターの一角に設けられた山中漆器の名品や製作道具、資料の展示コーナーに足を運びました。それを見ながら、歴史と匠の技に支えられてきた山中漆器、そして、産業として根づく石川の伝統文化の奥深さをあらためて知ることができました。

カンナの刃の角度によって仕上がりは微妙に違います



Watching

県政ウォッチング

女性リポーターが行く

石川県立山中漆器産業技術センター



●リポーター
石川県野々市町三納
にしかわ ようこ
西川 陽子さん
化粧品販売。金沢市出身。趣味は美術館めぐりとスキー。最近は、キャンプなどアウトドアにも挑戦中

●**伝統漆器と近代漆器を生産**
石川生まれの私にとって、山中漆器はとても身近な存在です。子供のころから身の回りで使っていましたし、学生時代、実家で山中漆器を扱っている友人がいて、遊びに行ったこともありです。

繊細な筋の入った汁椀や茶托など伝統的な木製漆器から、有名デザイナーを起用したおしゃれな漆器まで、バラエティに富んでいるのが山中漆器の魅力と言えます。案内して下さった同センター常務理事の西田皓吉さんによると、産地では前者を伝統漆器、合成樹脂などの新素材を使った後者を近代漆器と呼び、近代漆器が生産額の約八八%を占めているそうです。

●**ろくろ挽き技術の伝承に全力**
伝統漆器の中でも、特に、ろくろを使って木地を挽く技術は、他産地の追随を許さない山中独特のものでした。しかし、長年の経験と高い技術が要求されるため、年々、担い手が減ってきたのが悩みでした。

この伝統の技を受け継ぐ後継者を養成するため、同センター内に設けたのが、挽物轆轤技術研修所です。研修所は修業年限が各二年の基礎コースと専門コースに分かれ、センターの所長でもある木工芸部門で人間国宝となった地元山中町の川北良造先生をはじめ充実の講師陣が指導に当たっています。

轆轤室では、六人の研修生が一心に挽く

を挽いているところでした。地元若手に交じって、新潟県から通われている方もいるとうかがい、驚きました。

●**カンナの一本一本が手作り**
山中漆器の挽き物技術の優秀さは、茶道に使われる棗の木地の九〇%が、山中で生産されている点にも表れています。また、漆器の表面にろくろを使って施す千筋や毛筋に代表される細かな筋模様も、山中漆器の特色の一つです。

同研修所では、ろくろ挽きに不可欠なカンナの製作も学びます。バーナーで熱した刃先を金ツチでたたきながら、削る場所や加飾の種類に合った自分だけのカンナを作るのです。西田さんから、「カンナが自分の指先のようにならないと、思い通りの木地はできない」と聞かされ、職人の厳しさと修業の大変さを垣間見る思いがしました。

●**施設を関係者に広く開放**
同センターの特徴は、山中漆器関係者に広く開放されている点にもあります。近代漆器の分野では現在、新商品開発と新たな販路開拓が一番の課題になっています。というのも、五十年代以降、ギフト・ブライダル市場を中心に、急激に、



山中漆器独特のろくろ挽き技術の指導は手から手へ

伝統工芸の発展と継承をサポート

山中漆器と言えば、石川県を代表する伝統的工芸品です。漆器の生産額では日本一を誇る山中漆器ですが、近年は主力となるギフト市場の低迷や後継者不足が心配されているそうです。このような問題解決のサポート役として期待の集まる石川県立山中漆器産業技術センターを訪ねました。

私の“ほんわか”イメージは石川が育ててくれた

デビューとなったNHK連続テレビ小説「あぐり」のヒロイン役を見事務めた田中美里さんは、女優として本格的に歩き始めています。「あぐり」撮影中のエピソードや金沢で過ごした思い出などを振り返りながら、田中さんが寄稿してくださいました。

Essay



「あぐり」は私の目標

早いもので、私が東京に出て仕事を始めてから一年が過ぎました。昨年は「あぐり」のヒロイン役でデビューしたこともあり、私にとってとても大きな一年となりました。

それまで演技経験の全くなかった私が、いきなり日本中が注目する朝の連続ドラマの主演ですから、ドキドキの連続。初めは、カメラの位置がどこにあるのかも分からないまま、夢中で演

兼六園の坂道が通学路

九カ月に及んだ「あぐり」の撮影終了後も、とても忙しい毎日が続いています。東京ではみんなが時間に追われているようで、たまに石川ののんびりとした空気が恋しくなります。

兼六園横の坂道を、春は桜、秋は紅葉を眺めながら通学したことや、無料開放の日には友達とおしゃべりしながら園内を散歩したことなど、大切な思い出です。

たまに両親が金沢から野菜などを持って上京してくれるのですが、自分が生まれ育った所のものだからか、食べているんだかほっとするんです。

石川でもいつか舞台を

石川県でゆったりと育ったから身についていたんだと思います。これからもそんな雰囲気はなくさないでいきたいですね。

昨年末には、二十世紀初頭のアメリカを舞台にしたソートン・ワイルダー原作の「わが町」で、舞台上に初挑戦しました。私はエミリーというおしゃまな女の子の役です。舞台はお客様と

一体になって芝居を作り上げていくという、テレビとは違った楽しさと緊張感を感じました。これからもいろいろな役を経験して、見る人をひきつけ、笑わせたいところで笑わせ、悲しませたいところで悲しませられる、感情を伝える演技がちゃんといける女優になりたいと思います。ぜひいつか、石川県でも舞台を披露し、皆さまに成長した生の田中美里を見ていただきたいと思っています。

昨年12月、銀座セゾン劇場で公演の「わが町」に主演した田中さん（左から2人目）。山口崇さん（同3人目）、麻丘めぐみさん（同5人目）など共演者と



見えないバリアってどんなもの？

「毒な存在」として、無意識のうちに差別してしまっているのです。

昨年、福祉先進国と言われる北欧へ視察に行ってきた。さすがだと感心したのは、「障害のある人もない人もすべてが対等な社会の構成員」という意識の徹底でした。

それが基本にあるから、仮に障害があっても、残された能力を地域や自宅で十分に発揮できるシステムがうまく機能し、障害者の方も「自立してやっていこう」との強い意欲を持つことができるんです。

石川県では、九年度を「バリアフリー元年」として、さまざまなバリアの除去に積極的に乗り出しています。四月からは、バリアフリー社会の推進に関する条例も全面施行となります。街や建物などハード面の改善もそうですが、この「心のバリア」を取り除くために、県民の皆さんとともに頑張りたいと思います。

SMILE ほほえみ 石川のボランティア

生徒が自発的に選択して参加

田鶴浜町の石川県立田鶴浜高等学校では、家政科が健康福祉科に改編された平成六年度より、全校生徒（三百五十二人）が、休日や夏休みなどの長期休暇を利用して、身体障害者施設や老人ホームなどでボランティア活動を行っています。

同校では、教諭らで構成するボランティア推進委員会が窓口となり、各種施設から要請のあったボランティアの内容を校内に掲示します。生徒は自分の関心テーマや休日の都合を見なが



「おじいちゃん頑張っ！」車イスのお年寄りもパン食い競走に参加



綱引きでは生徒も熱中しました

校内に推進委員会を設置

田鶴浜高校 健康福祉科・衛生看護科 (田鶴浜町)

らボランティアに参加、後日レポートを委員会に提出します。同校は、平成八・九年度、県内では唯一、文部省の「豊かな心を育む教育推進事業」の実践研究協力校の指定を受けており、積極的に生徒のボランティア活動を応援しています。

一人当たり年22時間の活動

昨年十月十日、七尾市の老人ホーム七尾城山園で開かれた同園と地域の合同運動会には、同校から十八人の生徒がボランティアとして参加。お年寄りの車いすを押ししたり、一緒にフオー

この日、運動会に参加した生徒の一人は、「ボランティアを通して多くの人に喜んでもらえることで充実感があります。この経験を社会に出るから生かしたい」と話していました。

【お問い合わせ】

石川県立田鶴浜高校
☎0767(68)3116
☎0767(68)2351

視点

Close up

「女性の力でより良い社会を」

石川県の女性は社会参加の意識が強く、ボランティア、地域学習など、多くの分野で女性グループが意欲的に活動しています。
 今回の「視点」では、昨秋、県女性センターで開かれた「女性フェスティバル97」さらに「エンパワーメント」に参加したこれらのグループの代表の方に、その活動を紹介していただくとともに、女性の力の活用策についてお話しいただきました。(順不同)

石川県各種女性団体連絡協議会

会長 石野 和子さん



「エンパワーメント」という言葉は、世界女性会議で使われたキーワードの一つで、「互いが能力をつけ、より良い社会を築こう」という意味です。当協議会は、二十二の女性団体の集まりです。

私自身の会は、家庭教育相談員の会であり、十五年前から県教委が中心となり、家庭内暴力やいじめ、不登校に悩む子供や親に対する相談事業を展開してきました。

平成九年には、家族と死別した人たちの心の叫びにこたえる「悲しみ二〇番」というカウンセリング制度を実施し、大変な反響をいただきました。今後もカウンセリングを通じて、差別のない思いやりのある社会を目指したいと思えます。

石川県更生保護婦人連合会

会長 遠衛 是子さん



私たちの活動は、不幸にして犯罪・非行に走った人や少年の更生、社会復帰をお手伝いすることです。刑務所や少年鑑別所、少年院などを訪問して、布団やカーテンを修繕したり、運動会や成人式にも参加して、家庭的な愛情に目覚めさせ、将来への希望を与えられるようにと頑張っています。また、矯正施設を出所したものの、帰る家のない人たちが入所する寮へ毎月四回、夕食を作りに行き、「おふくろの味」を味わってもらっています。全国的にもめずらしい活動として、注目されているようです。

「更生と社会復帰を支援」

忍耐のいる仕事ですが、明日の明るい社会の架け橋になればと考えています。

石川県婦人団体協議会

会長 宮西 香津子さん



私たちは、平成九年度の活動計画のスケジュールに「エンパワーメント」社会活動をする力を高めよう」を掲げました。

四十二年目を迎えた女性県政会議では、身近な日常生活の問題である消費税や少子化、食品の安全性、ダイオキシンの、介護保険等々について、女性の立場から行政に提言しています。地域婦人会は、地域のさまざまな生活課題に取り組む多目的な団体であり、ボランティア団体です。重油流出災害の折も、ボランティアへの炊き出しを行うなど、さまざまなボランティア活動を進めております。

石川県保母の会

副会長 小松 末乃さん



石川県の保育所の普及率は、全国第二位です。一方、女性の社会進出に伴う保育ニーズの多様化で、保育形態も、一時的保育、夜間保育、二十四時間保育、病後児保育、乳児保育、統合保育など複雑化しています。それに合わせて、保母の勤務体制も複雑になり、負担が大きくなっています。

これは、保母に限らず、働く女性をどうサポートするかという大きな課題でもあるわけですが、とにかく、未来を担う子供たちを「愛」をもって育てていける保育体制の確立に全力を上げてまいります。

「発言と行動を基本姿勢に」

石川県女性問題アドバイザーの会

会長 千原 好美さん



男女平等参画社会の実現を目指し、社会に向けてアドバイスをできるような実力を持つ女性になりましょうと十年前に発足しました。能登・金沢・加賀の三支部の他に七つの委員会、福祉・環境・国際社会など、個人が関心を持つ分野で学んでいます。

小松市のメンバーが、環境問題を調査研究し、市に意見書を提出するなど、提言活動にも積極的に取り組んでいます。会員相互のネットワークを大切にし、自主性を持つ女性たちが支援を送り合いながら、より良い社会づくりを目指し活動します。

石川県商工会婦人部連合会

会長 山田 澄子さん



県内三十五の商工会では、地域の活性化や地域おこしに頑張っています。景気低迷や大型店舗の相次ぐ進出で、

特に中小企業や町の商店街は厳しい状況です。当連合会では、平成九年度「商店街のおかみさんセミナー」を実施しました。私たちが女性、主婦の立場から、他の商店街の経営者と交流したり、商店街の人々と一緒に振興策を検討したりしました。これからも、石川県の小売業、商店街を守り育てるため、一生懸命頑張っていきたいと思えます。

「高齢者問題にも取り組む」

金沢友の会

片田 多津子さん



金沢友の会は、雑誌『婦人之友』の思想に共鳴した人々の集まりで、昭和六年に誕生し、現在、約百五十人の会員

がいます。バリアフリー問題に取り組み始めたのは十年前からです。独り暮らしの高齢者にも住みやすいモデルルームの展示会を行いました。この展示会は計五十カ所を回り、来場者は延べ三万人に上りました。そして、現在、高齢者の在宅介護として、独居老人宅に弁当を届けたり、多少の家事を手伝いに行っています。しかし、本格的な在宅介護には、行政や地域住民の協力が不可欠であり、私たちにできることは何か、若い会員とともに取り組んでいます。



9月27日に開催した女性フェスティバルでは、パネルディスカッションのほか、映画・フェスティバル劇場・チャリティーバザーなども行いました



利用案内



- 開館時間
午前9時～午後5時
- 休館日
毎週火曜日（祝日の場合は翌日）
年末年始（12月29日～1月3日）
- 入場料
大人 500円（団体400円）
小中高生350円（団体300円）
（団体は20名以上）
- 交通案内
JR金沢駅から車で15分
北陸鉄道バス金石・大野行、金沢西警察署（銭屋五兵衛記念館）前下車
- お問い合わせ
石川県銭屋五兵衛記念館
☎076(267)7744



【周辺ガイド】野鳥の森

普正寺海岸と犀川下流の間の砂丘上に広がるニセアカシア、クロマツ、エノキなどの林が、健民海浜公園の野鳥の森です。冬は木々の葉も落ち、バードウォッチングにはもってこい。中には石川県野鳥園もあり、鳥の飼育・展示のほか、観察情報の提供や野鳥相談なども行っています。

●お問い合わせ
石川県野鳥園 ☎076(267)1465

●案内役
河北郡内灘町向粟崎
田中康晴さん（会社員）
福美さん（会社員）
裕香さん（12歳）
美穂さん（9歳）
正康くん（7歳）



全国に展開した銭屋の支店の多さにびっくり



北前船の模型船に乗船して船長気分

情。「自分もまだまだこれからだ」との康晴さんの声に、福美さんも「頑張つてね」とにっこり。

●本宅の一部と蔵を移築
五兵衛の生涯に触れたあとは、記念館に隣接して建つ「銭五の館」へ。この目玉は、五兵衛が実際に住み、商いの舞台となった本宅の一部と蔵を移築、展示している点です。約二百年前の当時の姿をそのままに見ることができ、天井の高い座敷には囲炉裏が切つてあります。子供たちは初めて見る囲炉裏が珍しげで、美穂さんは「五兵衛もここに座っていたの？」と福美さんに質問。

五兵衛は、河北潟干拓事業の際に無実の罪を着せられ、非業の死を遂げますが、彼のスケールの大きな人生は、時代をこえて田中さん一家を魅了したようでした。



- Q1 銭屋五兵衛の出身地はどこでしょうか？
①内灘 ②金石 ③美川
- Q2 北前船体験コーナーに展示されている模型船の名前は？
①百万丸 ②銭五丸 ③常豊丸
- Q3 「銭五の館」に移築した建物は約何年前のものでしょうか？
①百年前 ②二百年前 ③三百年前
- はがきに、クイズの解答と住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記のうえ、〒920-8580（住所不要）石川県広報広聴室「ほっと石川」係までお送り下さい。締め切りは平成10年2月末日。

施設ガイド

石川県銭屋五兵衛記念館
金沢市金石本町



江戸末期に活躍した豪商、銭屋五兵衛の像

海の百万石のスケールに感心

江戸末期、北前船交易で「海の百万石」を築いた銭屋五兵衛。平成九年七月、五兵衛の生まれ育った金沢市金石地区に、銭五の足跡とスケールの大きさを伝える「銭屋五兵衛記念館」がオープンしました。今回は、内灘町にお住まいの田中さん一家にガイドを務めていただきました。

ふるさとの豪商を知ろう

小学生のころに、学校で銭屋五兵衛の話聞いた思い出があるという康晴さんを除いては、あまり五兵衛のことを知らないという田中さん一家。今日は、一から郷土の偉人の勉強をということで、郷土史家でもある錦木悠紀夫館長に案内をお願いしました。

銭屋五兵衛記念館は蔵をイメージした建物で、そのどしどしとした外観が近くの大野湊神社の森に映えてとても印象的です。中に入るとまず

鎖国時代に海外とも貿易

銭屋五兵衛は安政二年（一七七三）金石の両替商の家に生まれ、海運業に乗り出したのは三十八歳の時。商才にたけた五兵衛は、北前船交易で富を築き、三十年余りの間に全国に三十四の支店を持つ全国でも有数の豪商にのし上がったのです。

日本中を所狭しと駆け回った五兵衛の商いの様子をタッチパネルに触りながら見ていた裕香さんは、五兵衛が海外貿易も行っていたことを知り、「鎖国の時代にすごい」と驚いていました。

次は、五兵衛の生涯をアニメーションで紹介する銭五シアターへ。この日が四十二歳の誕生日という康晴さんは、同じ年代から一代で海の百万石の名をほしいままにした五兵衛の活躍とバイタリティーに感心の表

Q クイズ みんなでチャレンジ

- 全問正解者の中から抽選で50名の方に、「銭屋五兵衛記念館」と「銭五の館」の共通入場券（2枚1組）をプレゼントします。ふるつて応募ください。
- Q1 銭屋五兵衛の出身地はどこでしょうか？
①内灘 ②金石 ③美川



五兵衛の家を拝見。初めて見る囲炉裏に興味津々です



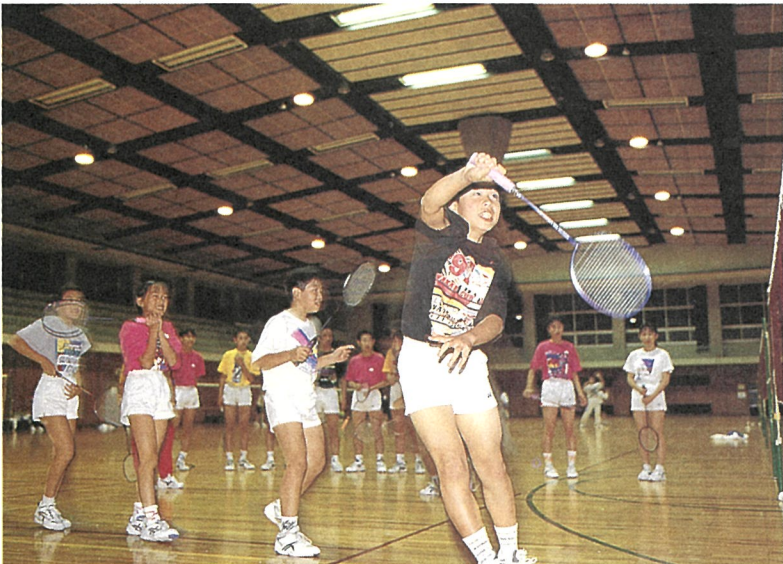
「銭五シアター」のアニメに思わず引き込まれます

石川から将来のオリンピック選手を!

「地域における強化拠点事業」



思い切りスマッシュを打つ小学生



バドミントン二十六人、相撲二
十人。強化練習は週二回、二、
三時間のスケジュールで開き、
それぞれ、三人のコーチが技術
面や精神面の指導にあたります。
また、毎週一回、競技ごとに
スポーツトレーナーが参加し、
効率よく体力を鍛える科学的ト
レーニングを指導するほか、月
に一度は、スポーツドクターが
選手の疲労などを診断し、スポ
ーツ障害を未然に防いでいます。

この事業は文部省とタイアッ
プして、全国三十道府県で実
施しています。背景には、平成
八年のアトランタ五輪で獲得し
た日本のメダル数十四個が、平
成四年のバルセロナ五輪の二十
二個に及ばなかったように、世
界の競技レベルの向上に日本が
追い付いていないことがありま
す。加えて、諸外国に比べて、
日本が遅れていると言われるジ
ュニア世代(小中高校生)の指導
と選手強化を図るのが狙いです。
参加選手たちは、部活動とは
ひと味違った強化練習に熱心に
取り組み、「オリンピックや世界
選手権、国体などに出場し、優
秀な成績を取りたい」と意欲を
のぞかせています。



技術向上を目指し開講式に臨む飛び込みの強化選手
(写真提供：北國新聞社)



スポーツドクターが選手の体調をチェック



トレーナーが科学的トレーニングを指導

科学的トレーニングを導入

石川県は、オリンピックをは
じめ全国レベルの競技会に通用
する選手育成のための「地域に
おける強化拠点事業」に取り組
んでいます。九年度は、国体な
どで好成績を収めている飛び込
みとバドミントン、相撲の三競
技を対象に、小中高校から優れ
た選手を選抜し、一貫指導を通
じた強化練習を行っています。

レベルに応じた指導に重点

石川県体育館では、バドミン
トンの強化練習を行っ
ています。練習内容は、
小学生と中学生、高校
生で異なり、小学生は
スマッシュなど基本的
な動作の練習、中学生
は正しいフォームの習
得、高校生はゲームを
中心とした技術の向上
に主眼を置いています。

市町村トピックス TOPICS

石川県には、41市町村があり、
それぞれ工夫を凝らした個性ある
ふるさとづくりを進めています。

このコーナーでは、各市町村の話題を取り上げて紹介します。

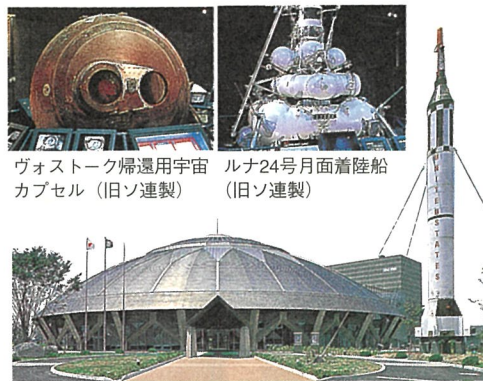
羽咋市

●コスモアイル羽咋 本物のロケットや 3次元プラネタリウム

「UFO」をテーマに町おこし
を進める羽咋市に平成八年七月、
宇宙科学の専門館として日本
で初めてとなる「コスモアイル
羽咋」が誕生しました。

全長二六・五メートルのマ
ーキュリーレッドストーンロケ
ットをはじめ、展示されている
ルナ24号月面着陸船やアポロ指
令船などの宇宙機材は、人類の
宇宙開発の歴史の中で活躍した
ものばかりです。

また、世界の第一線で活躍す
る科学者のUFO現象に対する
見解や調査、地球外での知的生
命体の探査結果など、最新の研
究成果を分かりやすく紹介して



ヴォストーク帰還用宇宙
カプセル (旧ソ連製) ルナ24号月面着陸船
(旧ソ連製)

いるのも特徴の一つです。

一方、コスモシアター(九十
七席)は、国内で唯一の三次元
プラネタリウムだけに迫力は満
点。スクリーンいっぱい広がる
立体的な宇宙を見ていると、
まさに宇宙飛行士になった感覚
が味わえます。このほか、人体
へのマイクロの旅や恐竜時代への
タイムスリップなど興味津々の
番組も上映しています。

同施設では、「宇宙に関する最
新の情報を、今後も発信してい
きたい」と話しています。

お問い合わせ

羽咋市鶴多町免田25

☎0767(22)9888

入館料

●宇宙科学展示室

大人 800円

小中学生 400円

団体(20名以上) 2割引

●コスモシアター

大人 700円

小中学生 350円

団体(20名以上) 2割引

●宇宙科学展示室・コスモシアター共通

大人 1400円

小中学生 700円

団体(20名以上)

大人 1200円

小中学生 600円

開館時間/午前10時~午後5時(ただし

入館は午後4時半まで)

休館日/毎週火曜日(ただし祝日にあ

たるときはその直後の休日であ

ない日) 12月28日~1月4日

加賀市

●中谷宇吉郎 雪の科学館 雪博士の生涯と 科学の楽しさに触れる



雪博士の名で親しまれた加賀
市出身の科学者中谷宇吉郎氏の
業績を中心に、雪氷学の紹介と
科学の楽しさを味わえるのが、雪
の科学館。片山津温泉街にほど
近く、柴山湧のほとりに建つ雪
の結晶をイメージした三つの六
角塔が目印です。

展示室には、博士が北海道大
学教授だった昭和十一年、世界
で初めて人工的に雪の結晶の製
作に成功した低温室を再現して
あり、氷が内部から融ける時に
できる美しいチンダル像の実験も
手軽に楽しむことができます。
また、随筆家としても有名だった

博士の人柄をしのぶ貴重な遺品
や資料も展示しています。

映像ホールでは、科学技術庁
長官賞を受賞した映画「科学す
るこころ—中谷宇吉郎の世界」
を、最新の映像システムで上映し
ています。趣向を凝らしてある
のが中庭で、博士が晩年、研究の
ため出かけたグリーンランドの
氷河の石の原を再現、風に舞う人
工霧が「北の便り」を表わしてい
ます。

同施設では、博士が行った数々
の実験の特別展示や雪の観察会
などのイベントも随時、開いてい
ます。



展示室には常設の5つのゾーンと企画
展のコーナーがあります

お問い合わせ

加賀市潮津町イ106番地

☎07617(5)3323

入館料

大人 500円

高齢者(満70歳以上) 250円

※高校生以下と身障者は無料

団体割引(20名以上) 420円

開館時間/午前9時~午後5時(ただし入館

は午後4時半まで)

休館日/毎週水曜日・年末年始

もうご覧になりましたか？ 多彩な情報を満載した石川県のホームページ

石川県では、国内外に広く石川の情報を発信するため、ホームページを開設しています。このホームページの内容は多彩です。

石川の四季や祭りを写真で紹介する「写真で見る石川のすがた」や、観光・イベント情報。平成22年を目標年次に石川県が策定したビジョン「新長期構想」などを紹介した「石川の未来・長期ビジョン」。このほか、生活に役立つ子育て支援やリサイクル、生涯学習、健康推進、防災などの幅広い情報を網羅しています。

また、石川県の個性である文化資産を紹介する「石川新情報書府」は、幅広い層から注目を集めています。現在、全体の紹介と、輪島塗、九谷焼、山中漆器、伝統工芸品データベースの5つのコンテンツがあり、伝統工芸の魅力と匠の技、名品などを詳細に紹介しています。

石川県のホームページは、行政情報はもとより、石川県に関する最新の情報をお届けしています。開かれた県政、県民の生活に密着した情報の発信に向け、今後、さらに内容の充実に努めてまいります。

ご家庭、職場、学校から、ぜひお気軽にアクセスしてみてください。

お問い合わせ

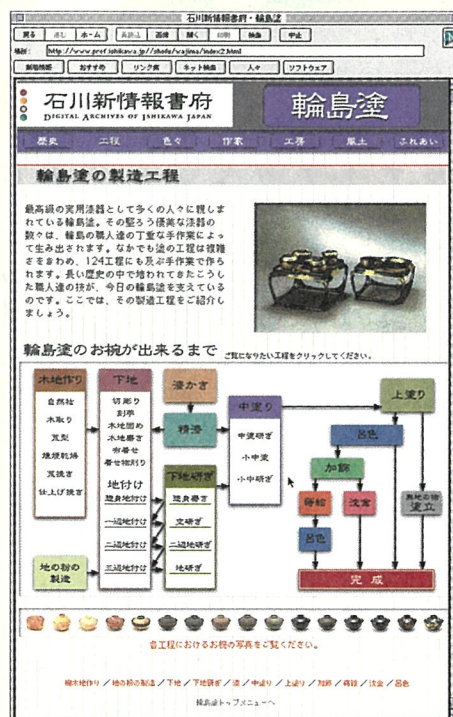
石川県情報政策課 ☎ 076(223)9096

「石川県」のアドレスは

【<http://www.pref.ishikawa.jp/>】



四季ごとに変わるホームページの画像にも注目



石川新情報書府は「'97年日経インターネットアワード」自治体部門で、日本ヒューレット・パカード賞を受賞。デザインの美しさとメッセージ性が高く評価されています

前略 石川県知事

県政に対するご提言などを郵便またはFAXでお寄せ下さい。住所・氏名・年齢・職業も明記して下さい。

〒920-08580 (住所不要)

石川県広報聴室

「前略 石川県知事」あて

☎ 076(223)9474

ほっと石川・参加者募集

「ほっと石川」では、「県政ウオッチング」に登場していただく女性リポーター、「施設ガイド」で県営施設の案内役をお願いする家族を募集しています。お問い合わせ、申し込みは、

〒920-08580 (住所不要)

石川県広報聴室「ほっと石川」係

☎ 076(223)9106

☎ 076(223)9474

住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記して下さい。

編集後記

●特集「バリアフリーを一緒に」はいかがでしたか。国を挙げてバリアフリー化に取り組む北欧でも、今日に至るまでには四十年もの歳月がかかっているそうです。石川県でも力を合わせて、さまざまなバリアを一つひとつ除去していきたいものです。

●今回、エッセイをいただいた女優の田中美里さんをはじめ、芸能界、プロ野球・角界などで、本県出身の若手の活躍が注目を集めています。新年を迎えてさらに大きな飛躍を、広報聴室一同、祈念しております。